

前鬼三重の滝歩道の階段手摺取替工事

◇実施日 10月2日(日) 晴

◇参加者 梶野照雄、植平修、柴田宣也(熊野修験)、佐藤誠治(熊野修験) 4名

8月の中旬、沖崎さんから「三重の滝に向かう途中の階段手すりが曲がって、チェーンを跨いで通ることになっている。何とかならんか？」との連絡があった。その後中前さんから現場の写真が送られてきた。写真を見ると手摺のチェーンを支えている鉄筋が大きく曲がり、チェーンが谷側に突き出した状態になっていた。



15日の小仲坊

鉄筋一本を運ぶ

損傷現場

現場で修理する方法を色々考えてみたが、決定的な方法が思いつ

かず、鉄材の専門家でもある植平さんに相談してみた。

植平さんは何度も三重の滝を訪れているので、階段の構造もよく判っておられ「現場であの鉄筋を曲げ伸ばすのは難しい、同じ物を持って行って交換するのが最良だ」とのアドバイスを頂いた。

その後植平さんから連絡があり「同門の行者さんが三重の滝へ行った際に鉄筋の寸法を測ってもらった。交換が必要なのは4本なので、すぐに製作を始める」とのことだった。

現場を見ず、ぶつつけ本番で交換作業をするのは少々不安なので9月15日に植平さんと二人で下見に行った。



一本を交換

この木が落ちた

鋼板フレームも変形

前鬼林道のゲート前で着替えていると植平さんの軽トラがチェーンの向こうから降りてきた。水曜日なので施錠されていると思っていたが、五百羅漢付近で遭難事案があったらしく、消防車両が小仲坊に入っていた。小中坊まで歩いて消防職員と少し話をする。植平さんは亜鉛メッキした鉄筋4本をすでに持ち込んでいて、その

中の一本を担いで現場に向かった。

手摺の損傷場所は垢離取の手前で、小中坊から1時間弱。比較的近い所だった。階段を横切っていたチェーンのシャックルを外して、跨がずに通行できるようにした。山側の曲がった鉄筋を一本外して新しい鉄筋を差し込み、仮留めした。橋げたの鋼材も変形して、ボルトを締めると鉄筋が斜めになる。外した鉄筋を持って小中坊に戻った。小中坊では消防職員が食事中だった。

遭難騒ぎは、二人の登山者が垢離取場から前鬼川を辿って孔雀岳付近の奥駈道へ登る途中で、動きが取れなくなり救助要請したもので、山岳救助隊員9名が向かって遭難者と合流、奥駈道を太尾登山口に下山することだった。



行仙宿に着く



雨戸を降ろし



下山完了

12時半に林道ゲートに着き、行仙宿に向かった。小雨が降り出したが、傘をさすほどでもないので傘を杖代わりに行仙宿に向かう。先日雨戸を上げてきたので、台風接近に備えて雨戸を降ろし、小屋

周りを再確認して下山した。

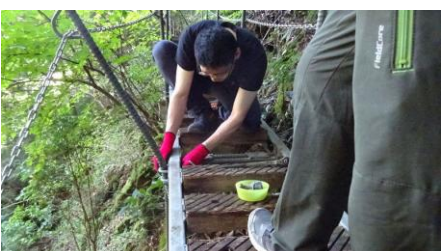
10月2日、午前8時前に小中坊に着く。植平さん、柴田さん等は共に前日に前鬼入りされて私の到着を待っていた。柴田さんには中前さんを通じて協力をお願いし、佐藤さんも参加していただいた。佐藤さんは居合の有段者で「いつでも介錯させていただきます」と冗談も通じる若者だった。



損傷現場に着く



踏み板を外す



鉄筋を抜く

工具と鉄筋を分担して小中坊を出発、関伽坂峠で休憩して50分で現場に到着し作業を始めた。踏み板3枚を外し、4枚目を外しかかるがナットが緩まず外せなかった。このため鉄筋を留めているナットを回しづらくなり作業時間の伸びに繋がった。

2ヶ所の鉄筋にはボルトを通す板が溶接されているため、完全にボルトを抜いてしまわないと鉄筋が外れない。橋桁鋼材の変形でソケットレンチが入らず、スパナでナットを回すため外すまでに時間が

掛かった。どうにか4本の鉄筋を交換、橋桁の変形はハンマーで叩いたり、バールで曲げてみたが、思うような効果は見られなかった。



鉄筋を交換

プラーで引張る

持ってきた1トンのプラーと滑車、ワイヤーロープを使って、露出していた木の根を支点に引っ張ってみた。プラーに滑車が一個、それともう一つの滑車があるので、理論上は4倍の力で引っ張ることが出来る。プラーのワイヤーを巻いて行くと鉄筋は徐々に山側に傾き、垂直に近い状態になった。同じようにもう一本の鉄筋も引っ張って、傾きを修整した。ナットを締め増しして工具を片付け小仲坊に戻った。

午後1時前に小仲坊着、昼食を摂った後植平さんが先に下山、私は三重の滝へ向かう途中の茂ったミツマタをチェーン除伐し、歩きやすくした。五鬼助さんにコーヒーとお菓子を頂いて午後3時過ぎに前鬼を後にした。

資材の調達から交換工事まで、全面的にお世話になった植平さんと

鉄筋や工具の運搬などにご協力頂いた熊野修験の皆さんにお礼申し上げます。
(記：梶野)



作業終了

本日の参加者

交換した鉄筋4本

行動タイム

9月15日

前鬼林道ゲート 09:00→09:40 小仲坊→10:07 関伽坂峠→10:33
鉄筋損傷現場 11:08→11:57 小仲坊→12:28 前鬼林道ゲート→13:45
補給路登山口→14:19 行仙宿 14:50→15:26 補給路登山口

10月2日

07:53 小仲坊→09:00 鉄筋損傷現場 11:46→12:17 関伽坂峠→12:47 小仲坊 15:05